

感染症情報 11月7日～13日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	455例(堺市	49例)
②手足口病	214例(堺市	31例)
③溶連菌感染症	93例(堺市	6例)
④ヘルパンギーナ	81例(堺市	3例)
⑤RSウイルス感染症	54例(堺市	11例)

府下小児科300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	145例(堺市	22例)
---------	---------	------

前週比8例減の1,001件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比8%増、堺市で前週39例→今回49例。手足口病が府下では12%減、堺市で前回32例→今回31例。溶連菌感染症が府下で12%減、堺市で9例→6例。ヘルパンギーナが府下で11%減、堺市は前週4例→今回3例。RSウイルス感染症が府下で29%増、堺市で前週12例→今回11例であった。

インフルエンザが府下で前週107例→今回145例で、36%増。堺市では前週28例→今回22例であった。定点あたりは大阪府で0.48で、堺市で0.76である。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	10/24～10/30	+17, 240例	、累計2, 165, 655例に、
	10/31～11/6	+21, 860例	、累計2, 187, 515例に、
	11/7～11/13	+24, 660例	、累計2, 212, 175例になっていた。
陽性率	10/26～11/1	99, 620検査中、	18, 090件陽性、陽性率 18. 2%、
	11/2～11/8	97, 932検査中、	22, 397件陽性、陽性率 22. 9%、
	11/9～11/15	123, 345検査中、	25, 680件陽性、陽性率 20. 8%

【堺市の推移】(9月27日から大阪府は堺市の陽性者数、総数を公表しなくなった。比較できるように9月12日の週から遡って、堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計を表している)

陽性者数	10/24～10/30	+1, 566例	、累計は182, 073例であった。
	10/31～11/6	+1, 790例	、累計は183, 863例であった。
	11/7～11/13	+1, 947例	、累計は185, 810例であった。
陽性率	10/27～11/2	8, 342検査中、	1, 566件陽性、陽性率18. 8%、
	11/3～11/9	8, 791検査中、	1, 866件陽性、陽性率21. 2%、
	11/10～11/16	10, 728検査中、	1, 980件陽性、陽性率18. 5%

麻疹や風疹の報告はなかった。